



座光寺小4年 座光寺小ミラクル

座光寺風景

うらしま太郎のミラクル大ぼうけん

8月9日(土)、麻績の館にて人形劇まつり公演が開催され、座光寺小4年の皆さんが出演されました。子どもたちの一生懸命な姿に、心温まる素敵なお人形劇でした。

人形げきフェスタ

座光寺小4年 北沢 越

ゆいとくんのセリフで始まった。ついに人形げき本番だ。さんちよう感が高まってきた。

春とくんの声がすごく、はつきり、ゆつくり言っていて、ぼくも負けないように大きな声を出そうと思った。「ついにぼくの番だ。」いよいよステージに立った。ぼくが見たのはすごい人数のお客さんだった。

「まずは走りましょう。今年の世界陸上が日本であるんだよ。一二一二。」

一言だったけど、大きな声で言えて大まん足だった。最高の発表になった。

がんばった人形げき

座光寺小4年 熊谷 零

人形げきの本番の時に、ぼくはとてもさんちようしたけど、練習どおりに大きな声ではつきりとセリフを言えました。

ぼくは暗い中でかいぞくせんを出したり、リニアを走らせたりする係があるから、わ

すれないようにがんばりました。

ダンスの時に、大きい声を出して、まちがえないようにみんなのリズムを合わせておどけました。

最後にふるさとを歌う所があるから、ふるさとのかしをまちがえないようにみんなで心を合わせて歌えました。楽しかったです。

がんばった人形げき

座光寺小4年 吉野 楓香

私が人形げきの練習の時に、がんばった事は二つあります。

一つ目は、人形作りです。五月の参観日の時に、母と一緒に人形を作りました。私は、はり金を切るのをがんばりました。

二つ目は、ダンスをおぼえる事です。ふりつけがむずかしいので、家で何回も練習をしました。本番でがんばった事は、しせいです。本番前の練習の時に、校長先生から、しせいのことについて言われたので、そのことをわすれずに、がんばりました。上手に人形げきのできたので、とてもよかったです。

一部で昨年より悪化 水温の上昇が原因か 座光寺の河川水質検査実施

検査結果

採取日：R7年 6月25日（水） 午前10時～11時 天気：晴れ 気温：29.5～30.0℃

採取場所	PH	BOD mg / l	SS（浮遊物質） mg / l	窒素含有量 mg / l	大腸菌群数 個/ml
①欠野沢川 （中水用水路合流地点）	7.5 (7.3)	2.1 (1.8)	12 (8)	2.5 (2.8)	330 (69)
②白山下	7.4 (7.2)	1.6 (0.9)	14 (4)	2.5 (2.8)	97 (45)
③水辺の広場内	7.7 (7.5)	1.7 (1.0)	13 (5)	1.0 (1.6)	210 (44)
④土曾川 （宮崎地籍）	7.4 (7.4)	1.2 (0.6)	7 (6)	2.2 (1.9)	280 (57)
⑤南大島川 （高岡地籍）	7.4 (7.3)	1.6 (0.7)	10 (2)	0.8 (0.99)	780 (28)

※（ ）の数値は昨年度の結果（R6.6.12 採取）



座光寺地域では、第2次座光寺地域基本構想・基本計画において、地域内の小川を汚さないように努め、清らかな水が流れ、魚の住める水質環境を保つためBOD2mg/l以下を維持することを目標に掲げています。

◆結果について（環境アドバイザー浅野先生によると）

水質検査の結果は、BOD、大腸菌群の数値が昨年より悪い結果になっています。これは調査の一週間ほど前から夏本番を思わせるほどの気温（水温）の上昇があったためと考えられます。温度が上がると様々な菌類の活動が活発になりやすいため、汚れとなる物が川に入らなくても菌類が増えてしまったのでしょうか。汚れ指標のひとつである窒素含有量が増えた地点は1か所だけで、全体の傾向としては減っています。

環境衛生委員会では、これからも地域内の水質環境が保たれるよう、水質検査を継続していきます。

座光寺地域自治会 環境衛生委員会／共催：座光寺下段整備地区用排水路管理組合



水辺の広場にて採水の様子

大腸菌群数
大腸菌群は一般に人畜の腸管内に存在するもので、これが水中に存在することはその川が人畜のし尿の汚染を受けた可能性があることを意味する。

窒素含有量
窒素は空気や土などに含まれており、雨や地下水や川の水に溶け込んで流れていく。町の中を流れている川には家庭や工場からの排水が、田んぼや畑の近くを流れてきた川にはたくさんさんの肥料が流れ込んでくる。

環境衛生委員会と座光寺下段整備地区用排水路管理組合は、地区内5カ所の河川において水質検査を実施しました。中部公衆医学研究所に依頼した検査結果を、環境アドバイザーの浅野清志先生にご覧いただき、座光寺の河川は概ねきれいな状態にあると考えられるとのコメントをいただきました。

【検査項目について】
PH（水素イオン濃度）

酸性・中性・アルカリ性を示す指標。河川の環境基準は6・5以上～8・5以下。
BOD（生物化学的酸素要求量）
BODが高いということは溶存酸素が欠乏しやすいことを意味し、10mg/l以上では悪臭の発生の障害が現れ始める。

ごみゼロ運動について

令和6・7年度 環境衛生委員会

「ごみ」とは何だろう。人が生活する上で利用・生産・活用されたものがその用途が終了し、その所有権を放棄した「物」と考える。その「物」が焼却・埋設・再利用等形態をかえて処分されていく。しかしその内の一部が、人目に付く場所に放置される。現代社会生活においては、その処分方法はルーIALIZEDされている。また自然界における落葉等もその場所に合う処分方法がある。

我が家は主要道路に面している。たまに歩くとタバコの吸殻・空缶・ペットボトル等が放置されている。中でも通勤途中のポイ捨てが多い。自分の「物」の処分を他人に任せていることである。車をわざわざ停止させ捨てることはまずない。交通障害物か有益と見えたかである。その数を増したときポイ捨てを容認する場所と勘違いが生じ更なるポイ捨てが増加する。

ポイ捨ては、一人ひとりの心がけによりなくなすることを期待するが、一向に減らない。そんな中でも通勤時などに自発的にごみ拾いを行っている方がおられ、誠に頭が下がる。彼らの自主的な行為が徳を積み、いづれ徳を得ることであろう。ごみゼロ運動が毎日の生活に定着し、ごみの無いきれいな座光寺の環境が維持されることを心掛けたい。

交通死亡事故

〇を目指して

生活安全委員長 小倉 誠

地域の皆様には平素より生活安全委員会の活動に際し、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

先日、夏の交通安全運動の一環として7月11日(金)の朝、国道153号線の座光寺交差点で今年度2回目となる夏の人波作戦を行いました。飯沼交番、警察署のご協力を頂き、交通違反の取締りも同時に行いました。

人波作戦は、安全運転を意識してもらい、交通事故の減少に大変重要な役割りを担っています。

子どもや高齢者といった交通弱者を死亡事故から守るため、引き続き参ります。



人波作戦で安全運転をアピール

頑張る屋麻績竹宵の会々かぐや姫

榎原 綱由

平成17年より活動を始め、今年で20年になります。地区内の支障となる竹を切り出し、竹はんばりに加工して、桜まつり、夏祭り、除夜の竹宵を行って

います。夏祭りでは子どもたちが願い事を書き、それが闇夜にローソクの灯りで浮か



夏祭りの竹宵

が上がります。除夜の竹宵では何百本のぼんばりが初詣客の足元を照らします。以前はりんご並木、渋谷の表参道、自治会要請で渋谷駅ハチ公前、道玄坂の竹垣製作もしました。

会員も年を重ね、壮年団に手を借り、私達は春祭りの獅子舞の竹加工の応援と結の繋がりを楽しんでいます。年の瀬には竹はんばりの販売もあります。達者が何より、頑張っていますよ!!

健康福祉と防災マップ

健康福祉委員長 佐々木 豊

近年、地震や気候変動による豪雨、台風など、私たちの生活を脅かす自然災害のリスクは年々高まっており、「いつ、どこで発生してもおかしくない」という状況にあります。そうした中で、防災マップの作成・整備は極めて重要な取り組みです。

防災マップを活用することで、自分が暮らしている地域にどのような災害リスクが潜んでいるのかを事前に把握でき、避難経路や避難場所を確認しておくことが可能となります。災害発生時に冷静な判断を下し、被害を最小限に抑える行動につながるためには、こうした事前の備えが欠かせません。その結果、「自分の命は自分で守る」という自助の意識や、「地域全体で助け合う」という共助の精神を高める効果が期待できます。

こうした防災マップの一つとも言えますが、健康福祉委員会では、民生児童委員の皆さまと連携し、災害時に特に支援が必要となる要介護者を支えるために「住民支え合いマップ」を作成し、毎年更新しています。また、年に2回、高齢者宅を訪ねて直接声をかけ、日常の状況や健康面の確認を行っています。そこで得られた情報は、単なる見守り活動にとどまらず、

支え合いマップの改善にも反映され、地域の実情に即したより実効性の高い取り組みへとつながっています。さらに、日々の見守り活動を通じて寄せられる地域住民の声や課題を積極的に集め、それらを災害対応の体制づくりに生かしていくことも大切になっています。

災害発生時には、避難所設置班として、地域住民や自治会、自主防災組織の皆さまと力を合わせ、避難所の環境整備に努めてまいります。そして、毎年実施している防災訓練において明らかに健康や福祉の課題を整理・検討し、その成果を次年度以降の支え合いマップ改善に活用することによって、地域の状況変化にに応じた、より実効性ある支え合いマップづくりに貢献していきたいと考えております。



住民支え合いマップのイメージ

避難訓練

避難所開設について

自治会総務文教部長 鈴木 英男

令和7年度座光寺地域防災訓練が8月31日(日)に行われました。8時に訓練地震情報を確認後、組合ごとに集合場所へ安否確認を行い、地区一時避難所へ集合しました。地区長は、各組合の安否情報を集約し区本部へ連絡し、区本部長は各地区安否情報を集約して座光寺地域災害対策本部へ無線で報告しました。各訓練終了後、本部員区本部員、日赤奉仕団、消防団、民生児童委員協議会、地域住民、センター職員は座光寺小学校へ移動して、避難所設置、運営訓練を行いました。

開会式終了後、防災倉庫から使用する備品を運び出し、組み立て、設置を行いました。組み立てと設置には、8月4日に避難所開設の事前訓練を実施した避難所設置班(健康福祉委員会)の方が指導にあたりました。最後に全員で備品を片付け、倉庫へ収納し、閉会式となりました。災害発生時の重要な要素である避難所開設と運営にあたり、大変貴重な訓練となりました。

水生生物観察会

令和7年 7/20 (日)



水生生物観察会 楽しかった

座光寺小5年 深見 優氷^{ゆうひ}

毎年参加している観察会。川の中の魚をあみでつかまえて、先生に何の魚か教えてもらいます。川の中をあみでガサガサと草むらや川のはじの方をついてみたり、岩を動かしてみたりして、魚や虫がいないか探しました。

つかまえた魚は先生がくわしく魚や虫の事を教えてくれて、めずらしい魚や外来種などとても勉強になりました。つかまえた魚をスケッチしましたが、私のかいた「スナヤツメ」はとても素早く、ずっと速く泳いでいたのでスケッチしづらかったです。最後に川遊びをしました。とても楽しかったです。また来年も参加したいです。



大原先生による生き物の説明

保育園公演(8/8(金))

麻績の館公演(8/9(土))



人形劇団 ゆうすけ座



はてな〜ず



紙しばいや もっちゃん



座光寺小学校4年 座光寺小ミラクル



大好評の流しそうめん

座光寺夏祭り

令和7年 7/26 (土)

座光寺キャラクター



おみの しだれちゃん
座光寺まんじゅうが好きな、桜の妖精。顔についている桜の髪飾りがお気に入り。よくまんじゅうの食べ過ぎ、と責められる。



おみの すずくん
どこで生まれたかわからない男の子の妖精。自分の声がお気に入り。好きな食べ物は、天竜鮎と、りんご。

このキャラクターは令和6年度座光寺小学校6年生が作りました。



AIMIさんの
ライブ演奏



あいにくの雨模様でしたが、皆さん祭りを楽しましました



宝くじ1等当選の皆さん

座光寺 人形劇まつり

令和7年 8/9 (土)



人形劇フェス公式キャラ「ぼお」が来たよ



表現ワークショップ 10月には舞台校舎で 成果を発表

麻績の里舞台校舎や公民館で、月1回、一般の方を対象にした表現ワークショップ(全5回)が開催されています。

この表現ワークショップの主催は、昨年竣工150周年を迎えた麻績の里舞台校舎の記念公演として演じられた「さくらと舞台桜」を手掛けた南信州アートラボ(主宰・野口千英子さん)。協力は麻績の里振興委員会。支援は、信州アートカウンシル(一般財団法人長野県文化振興事業団)。昨年の「さくらと舞台桜」の公演を機に、舞台校舎を広く知らせる新たな活動として開催されています。

1回目は、6月28日(土)に開催され、オリエンテーション、身体を知るをテーマに、小学生1名、大人5名が参加して、講師の野口さんの指導で体を動かしました。各自ニックネームとポーズを決め、他の人のニックネームとポーズを記憶して再現したり、目を閉じて相手の体を触り相手のポーズを再現するなど体を使うことをメインにしています。松川町から参加した方は、「前日に、たまたまチラシを見て即電話して参加しました。普段使わない感覚を使っ

て楽しい経験ができました」と語ってくれました。

2回目、7月27日(日)は、特別講座「モノが動き出す」をテーマに、人形劇俳優の後藤渉さんを講師に迎えて開催されました。子ども2名、大人8名が参加し、日用品を使い、即興でストーリーを作り演じていました。ブラシをハリネズミ、鍋をヒーロー、ファイルを蝶に例えるなど想像力を駆使していました。参加者からは「子どものころに戻ったようだ。演じる側、見る側お互いの想像力があって成立するのがおもしろい」との声が聞かれました。

今後は、9月28日(日)に、4回目のワークショップ(感情を知る チームで即興・作品づくり)を開催。10月19日(日)には、舞台校舎周辺で開催される「座光寺産山ぶどうワインと秋



テーマ「身体を知る」(舞台校舎 6/28)



特別講座「モノが動き出す」(公民館 7/27)

の桜まつり」の催しとして16時から、ワークショップの成果発表会が行われます(鑑賞無料)。当日は、周辺駐車場にて座光寺産の山ぶどうから作られたワインの出店があり、舞台校舎では18時から、人形や和太鼓、三味線を用いた演目「娘火恋紅蓮染(おんなくひこゑにぐさぬめ)座光寺版お七」(チケット必要)が上演されます。秋の桜まつりとは、なにゆえか?乞うご期待。

岡 南信州アートラボ

担当・野口

090-1123-9890

nanshin.artlab@gmail.com



南信州アートラボ

飯田りんごんポスター 優秀賞受賞

りんごんのポスター
座光寺小4年 寺本 栞

私は、絵を描くことが大好きです。でも、一つの作品を描くのにすごく時間がかかってしまうので、りんごんの絵は3カ月もかかりました。この絵で優秀賞を受賞することができて、がんばって良かったと思います。

初めてりんごんを見た時、こんなにたくさんの人が飯田にいるのかと思うくらい集まっていました。楽しそうに踊っていて、はく力もあり、私はすごく感動しました。

りんごんをまだ踊ったことがないので、小学校を卒業するまでに、自分の絵がポスターになれるよう、またがんばって、りんごんの絵のポ



表彰式にて(前列左が寺本さん)

公民館活動に参加して

ボランティアは楽しい
下農高校2年 小林 采奈

私は今年3回ボランティアに参加しました。今までは公民館の活動について知る機会が少なく、参加できていませんでした。しかし、学校で配られたプリントをきっかけに友達と一緒にボランティアに参加するようになりました。

桜まつりに参加した時は、司会を少しだけやりました。最初は緊張しましたが、徐々に慣れ楽しさを感じました。やまびこマーチでは、コースの誘導をしました。最初は声がうまく出せませんでした。が、次第に慣れて挨拶や応援もできるようになりました。自信が持てるようになりました。いい大人形劇フェスタでは、会場の飾り付けやアンケートの準備をしました。飾り付けを進めるうちに、会場がどんどん明るくなっていくのがとても楽しく感じました。

これらの活動で楽しい経験や学びがあり、これからもボランティアに参加したいと思います。

スポーツ大会 結果発表!!

ソフトボール



優勝 高岡地区
第2位 大堤地区
第3位 恒川清水地区

ワンバウンド ふらばーるバレー



優勝 恒川清水地区
第2位 大堤地区
第3位 宮崎地区

ペタンク



優勝 共和地区
第2位 高岡地区
第3位 大堤地区

地区交流day を推進しています

公民館 体育部

去る6月1日(日)に開催しましたスポーツ大会では、例年通りの3種目に多くの方に出場頂き、ありがとうございました。

体育部事業は地域住民の体力増進、地区を越えた交流の場の提供を軸に、年齢性別関係なく誰でも気軽に楽しめる競技の企画・運営を目的としています。これらを実現させるため、会議等の話し合いに留まらず、過去の催しものの地区長や体育係、参加者の方から頂いたご意見ご要望を集約、検討し、次の企画に反映するよう努めております。

さて、現在、10月12日(日)開催予定の運動会の計画を行っています。今年度大会がどのようなものか、キーワードを3つお伝えします。

- ①メドレーリレーの復活
- ②地区専用駐車場1台分設置
- ③底力賞の創設

②と③は新しい試みです。コロナ禍以降、半日日程での開催も概ね好評です。ぜひ大勢の方にご参加いただき、体を動かして、心を弾ませて楽しんでいただければ幸いです。

また、実行委員の皆様におかれては当日及び度重なる準備でご足労おかけしますが、よろしくお願いいたします。

運動会、スポーツ大会の他に体育部では「地区交流day」を推進しております。これは「地区内老若男女大勢の皆さんで楽しく」をねらいに、健康増進と交流促進を目的とした行事を地区ごとに計画実施いただくものです。

毎年5月1日(翌2月末日)までの実施で、公民館及び自治会の双方から助成金を受けられます。各地区の場所だけでなく公民館、小学校校庭、河川敷マレットゴルフ場(有料)なども使え、助成金は行事に必要な備品の購入、慰労会の飲食代に充てることができま

子ども会やどんと焼きなど既存の行事と組み合わせることで、より効果的で有意義なものになるかと思ひます。申込みは自治振興センターでお願いいたします。今年度も体育部事業にぜひご参加ください。



春の褒章 藍綬褒章を受章

万才地区 宮澤俊明さん



万才地区の宮澤俊明さんが、この春の褒章で藍綬褒章を受章されました。

藍綬褒章は、教育・福祉・産業振興・地域安全など、公共の利益の増進に尽力された方に贈られる栄誉ある章です。

座光寺図書館

夏のお楽しみ会

7月12日(土)、座光寺図書館では夏のおたのしみ会が行われました。

今回は風の流れに揺れる涼しげなモバイル作りです。

難しい所もありましたが親子、友達どうしで工夫をしてカラフルできれいなモバイルを作りあげました。

かわいなおばけのお話の大型絵本他、読み聞かせの時間やお菓子のプレゼントもあり、参加者22名の賑やかで楽しい



モバイル作りの様子

宮澤さんは、20年以上保護司として地域の更生保護活動に力を注いでこられました。受章にあたり、宮澤さんは「会社員から農家に転職したが、地域の皆さまに支えられて、毎日の仕事がとても充実していた。恩返しのためにも保護司を引き受けさせていただいたが、このような章までいただき、大変光栄だ。これからも、様々なかたちで地域への恩返しを続けたい」と喜びと感謝を語られました。

宮澤さんの長年のご尽力に、心より敬意を表するとともに、さらなるご活躍をお祈りいたします。

おたのしみ会となりました。後日、来館された方に「飾っています。」とお聞きし、うれしく思います。

図書館では夏と冬の年2回おたのしみ会を開催しています。

犯人は誰だ!?

6月30日早朝、家庭菜園を見てびっくり!? 径21cmのスイカに穴が開いているのだ(写真)。収穫予定は7月17日。

私のスイカ栽培歴は約30年。接木苗を2本ほど買ってきて、トンネルで初期の加温栽培、雌花が出来る頃にトンネルを外して、早朝に花粉付けをする。毎年10個ほど採れる。

今年は何か変で、人工受粉しても3/4は結実しない。



被害のスイカ

中はかなり白い。切り口がギザギザしている。

犯人は小鳥?
ネズミ? ハクビシン、カラス…。近くのトウモロコシも2日ほど前にやられている。ハクビシンがトウモロコシを食すると、茎を倒し、トウモロコシを採ると近くに持って行って

犯人は?

い。連作障害か、肥料のせいかな? 無事育ち始めて3日ほどでピンポン玉大になる。そこから34日が収穫予定日だ(気温による)。予定日のラベルを立て、最初の予定が7月17日だった。もちろん、収穫には叩いて音も確認する。間違ったら大変だ。苦労が水泡になる。でも今までに失敗はほとんど無い。

さて、くだんのスイカ。穴は径10cmほど、深さは数cm。切り口がギザギザ。中は少し赤味があるが、タネは白い。

そこで中身を食べる。アライグマも考えられる。ただ被害例は少ない。切口の形からカラスとみた、この付近は圧倒的にはハシボソガラスが多い。

カラスの生態

伊那谷のカラスは2種類、ハシボソガラスとハシブトガラスが混在している。一般にハシブトガラスは海岸近くに多く、肉食が強い。飯田市のカラスは多くがハシボソガラスだ(くちばしが細い)。この2種は色が黒くて見分けが付きにくい。くちばしの太さで見分ける



ハシボソガラス



ハシブトガラス

のだが馴れれば容易だ。また子育て後は、多くが寝屋に集まる。寝屋は集団で夜をすごす場所だ。夏から翌春にかけて2カ所ほど移動する。繁殖期は巣の場所に縄張りを持つ。

また頭の良い鳥としても知られている。

その後のスイカ

周りに網を張った。もちろんカラス対策でなく他の動物だ。カラスは空からの来訪者、網は張り切れない。ただカラスは子育てが終わったのか来ない。残念ながらスイカは腐った。

(伊那谷自然友の会 小林正明)

編集後記

県内で梅毒の感染者数が、統計開始以来、過去最多を記録したとのこと。

梅毒が西洋文明に初めて登場したのは、コロンブスが新大陸を発見した翌年、1493年。この細菌は、どうやらアメリカ大陸から持ち込まれたようです。

その後、イタリヤ戦争をきっかけにヨーロッパ全土に広がり、わずか19年後の1512年には、遠く離れた日本でも感染が確認されました。あの熊本城を築いた加藤清正も、死因は梅毒だったのか?

ちなみに、コロンブスが持ち帰ったトウモロコシが日本に伝わるのはその87年後。サツマイモやジャガイモに至っては、105年後になります。それと比べると、梅毒の感染スピードには驚かされるばかりです。そして同時に、どこか人間の業の深さのようなものを感じずにはいられません。

今や梅毒の細菌は、インターネットという大海を、SNSという船に乗って旅を続けています。いったいどこまで拡がっていくのでしょうか。

(広報部 篠田)

